

第4回 PTA運営委員会報道

R4.9.22 19:00~20:50

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 校長あいさつ 省略
- 3 報告事項

(1) 市P連関連

- ・県P山鹿大会開催 11/12 開催…本校 PTA から 10 名動員
- ・スポレクあらおへの申し込みについて
- ・荒尾市内防犯カメラ設置についてのお知らせ
- ・小学生の防犯ブザー所持率が低い→本校児童の所持率は？
- ・市P研修会 10/15 に市立図書館にて開催（熊大教職大学院前田教授）
※情報端末関連の内容→録画したものを後日オンデマンドで配信予定

(2) 各委員会報告

- ・7/16 3年生の学年活動実施「紙飛行機体験」46名参加
- ・体育委員会から…12/4（日）親子レクリエーション開催予定
種目はドッジボールを運動場で開催予定→詳細は次回運営委員会で提案

4 協議事項

(1) 観劇会費用について

- ・劇団からオファーあり 内容は「子象物語（絵本：かわいそうなぞう）」
過去 2 年間はコロナ禍で実施できていなかったため、本年度予算化して
いなかったが、子供たちに平和学習や本物に触れる体験をさせたい。
については、1人あたり 700 円程度の費用を PTA 予算から捻出できないか？
【会計から】元々観劇会補助として1人あたり 300 円は予算化している。
【委員から】補助は賛成。充当先は改めて検討した上で補助をする。

(2) 登校方法について

- ・R3 年度 2 月の運営委員会にて地域委員会の休止が提案され、R4 年度の総
会にて承認された。
- ・これまで、登校班の編成は、学校が地図上で機械的に割り振ってきた。
→変更等の要望がある場合は地域委員からの情報を基に行ってきた。
→本年度から地域委員が不在になったことで、今後情報が入らなくなり、
保護者から登校班の変更などに対応することが難しくなる。
→2月の運営委員会でも登校班に関しては、1~2年のスパンで検討をし
ていくこととなっていた。
- ・現状及び課題として
本年度の登校班総数は 70 班。5, 6 年生いずれも不在の登校班が 5 班
5 年生又は 6 年生が不在の登校班が 42 班（60%）

5年生不在 15班 (21%) 6年生不在 21班 (30%)

1人班 (1) 2人班 (5:保護者の要望) 3人班 (5:近くに人がいない) 等

<学校に寄せられる登校班の苦情>

- *置いていかれる (取り残されてしまう)
- *班編成の関係から途中で別の班に合流する形態がある
- *男女の比率が悪い
- *下級生の安全に関して責任を持ってない
- *集まりが悪くそろわない (最近をあきらめている)

<これらの状況を踏まえ、意見交換した概要>

- ・そもそも登校班の責任はどこにあるのか？
 - 登下校時において、保護者が示した通学路を徒歩で通行している場合の事故やけがに関しては「学校の管理下」に該当するため、日本スポーツ振興センターにより保険が適用される。しかし、登下校時の安全や責任に関しては、「保護者」というのが法令上の取り決めとなっている。
- ・登校班に対する保護者の考えが多様化しているため、全てを揃えるのは難しくなっている。海陽タウンの入居が始まれば、その傾向は更に強くなるだろう。
- ・登校班の集合時に出欠の確認が取れずに困ることがある。アパートのどこに住んでいるのかもわからない。
- ・入学後の新1年生の登校は心配だが、登校も親の見守りでいいのではないか。
- ・今後の流れの確認
 - 1月ぐらいから試験的に登校班にこだわらない登校方法を実施し、成果や課題を検証してみてはどうか。(保護者や地域が何らかの形で見守る)
 - 次年度スタート時の登校方法 (特に新1年生に関して) について、就学時検診 (10/13) を経て、10月の運営委員会にて再度検討する。
 - ※就学時健診時に新1年生の自宅住所や兄弟の存在等がわかる。

※次回運営委員会は10月20日(木) 19:00~の予定